

春の雪解けとともに、山菜採りや釣りなどで野山に入る機会があるときは、ヒグマが冬眠を終え活動を始める時期でもあることから、遭遇事故を防ぐため、次のことに注意してください。

### ●ヒグマと遭遇しないために

- ・ヒグマ出没情報は、警察や役場産業振興課林務係に問い合わせ確認してください。
- ・ヒグマの出没が予想される野山での単独行動は、人とヒグマの双方で気付くのが遅れ、危険な状況になる場合がありますので、集団での行動を心がけましょう。
- ・鈴の携行や笛を吹くなど、人の存在をヒグマに知らせる工夫をしましょう。
- ・ヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気付きにくい霧や雨のときは特に注意が必要です。
- ・残飯や空き缶などのゴミを捨てたり、埋めたりする行為は決してやってはいけません。ヒグマは人間の食べ物の味を覚えると、これらの物を得るために危険な行動をするようになります。
- ・ヒグマは死亡した動物なども食べるため、食料があれば冬眠しない場合もあります。動物の死骸を見つけたら、近寄らず、速やかにその場から離れましょう。

### ●ヒグマと遭遇した場合

- ・走って逃げたり大声を出したりすると、ヒグマを興奮させてしまい大変危険です。こちらに気付いていないようであれば、その場を静かに立ち去りましょう。
- ・距離が近い場合は、ヒグマから視線をそらさず、動きを見ながら、ゆっくりと後退しましょう。
- ・子グマに遭遇した場合は、親グマが近くにいるケースがあります。驚かさないう、速やかにその場から離れましょう。
- ・万が一ヒグマが向かってきたら、服や持ち物をその場に置いて、ヒグマの気を引くことも効果的です。
- ・ヒグマとの遭遇を想定し、クマ撃退スプレーを携行しましょう。
- ・足跡や糞などを見つけた場合は、情報をお寄せください。

問産業振興課林務係

ヒグマに注意！

## 雄武町公認キャラクター決定！

# いくらすじ子



プロフィール

### 正体

おうむの川で生まれた鮭の稚魚

### 特徴

稚魚なのでおなかに「さいのう」という袋が付いています。  
鳥のオウムの帽子をかぶり雄武町のPRをしています。

### 好きなもの

みんなの笑顔と雄武町  
青い空と海、海の幸、牛、温泉、朝日

### 目標

雄武町のことをみんなに知ってもらい  
大好きになってもらうこと。

### 将来の夢

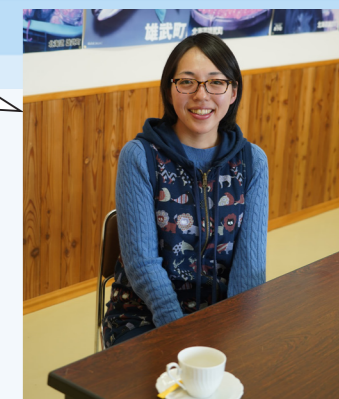
大きくなったらオホーツク海を大冒険すること！

雄武町の公認キャラクター「いくらすじ子」は9月に開催される「雄武の宝うまいもんまつり」でデビューする予定です。その他にも町のパンフレットやグッズ（ぬいぐるみ、Tシャツなど）で雄武町をPRします。よろしくお願いたします！

問産業振興課商工観光係

※名称については、商標登録の都合上変更する可能性があります。

誰にでも愛されるように1.5頭身にして、王道の可愛らしさ、着ぐるみになった時にピコピコ動くところを想像しながらデザインしました。  
いろんな人に愛されるキャラクターになると嬉しいです。



キャラクターをデザインした松本さん